

# みんなで作ろう！セーフコミュニティちちぶ

## 自然の中での安全対策委員会事業報告



**国際認証都市  
セーフコミュニティちちぶ**

**発表者：委員長 高橋幸太郎**

**所 属：民生委員・児童委員協議会**

## 自然の中での安全対策委員会の構成

区分	団体・組織名	委員数
住民組織等 (6人)	町会長協議会	1名
	民生委員・児童委員協議会	1名
	農協	1名
	観光協会	1名
	体育協会	1名
	青少年育成協議会	1名
行政機関 (9人)	警察	1名
	消防	1名
	埼玉県	2名
	秩父市 (森づくり課、農政課、市民スポーツ課、 観光課、公募職員)	5名

# 課題と取り組み

課題	委員会の取り組み
①登山・ハイキング中の事故が多い	取組①： <u>安全登山の啓発</u>
	取組②： <u>登山道の環境整備</u>
②ハチ刺されによる事故が多い	取組①： <u>安全登山の啓発</u>
	取組③： <u>安全講習会の開催</u>
③農林作業中の事故が多い	取組③： <u>安全講習会の開催</u>
	取組④： <u>チラシの配布</u>
④サイクリングでの事故が多い	取組⑤： <u>サイクリングマップの活用</u>
	取組⑥： <u>安全確認ポイントの周知</u>

# プログラムの運営状況

区分	進行状況			
	2015年 (認証)	2016年	2017年	2018年
①安全登山の啓発	継続	キャンペーン回数 の増加		
②登山道の環境整備	継続	両神山の登山 道整備を研究		
③安全講習会の実施	継続	安全講習会の 市内実施		
④チラシの配布	継続	講座の開催予 ラシも配布		
⑤サイクリングマップの活用	継続			配布場所10箇 所追加  コンビニエンス ストアの活用
⑥安全確認ポイントの周知	継続			コンビニエンス ストアの活用

# 取り組み1

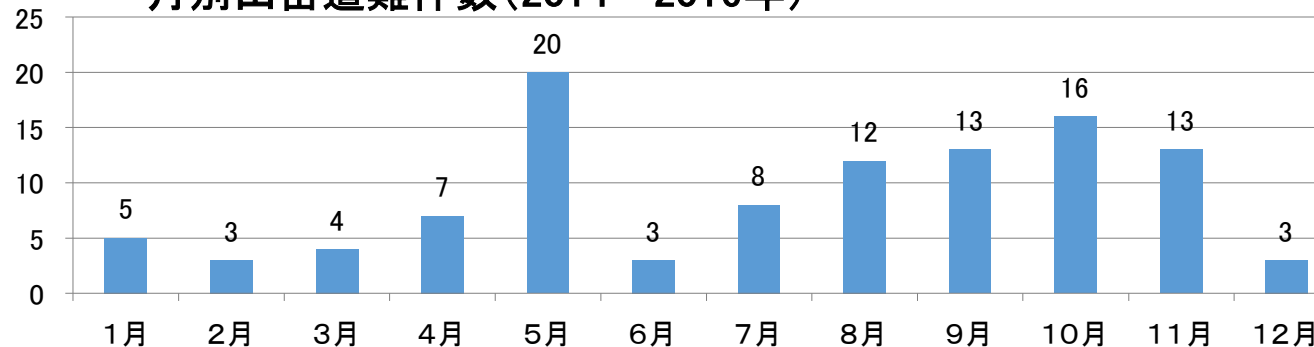
## ■安全登山の啓発

登山の危険性や装備・携行品等について注意を促すパンフレットを配布



月別山岳遭難件数(2014~2016年)

秩父警察署データ



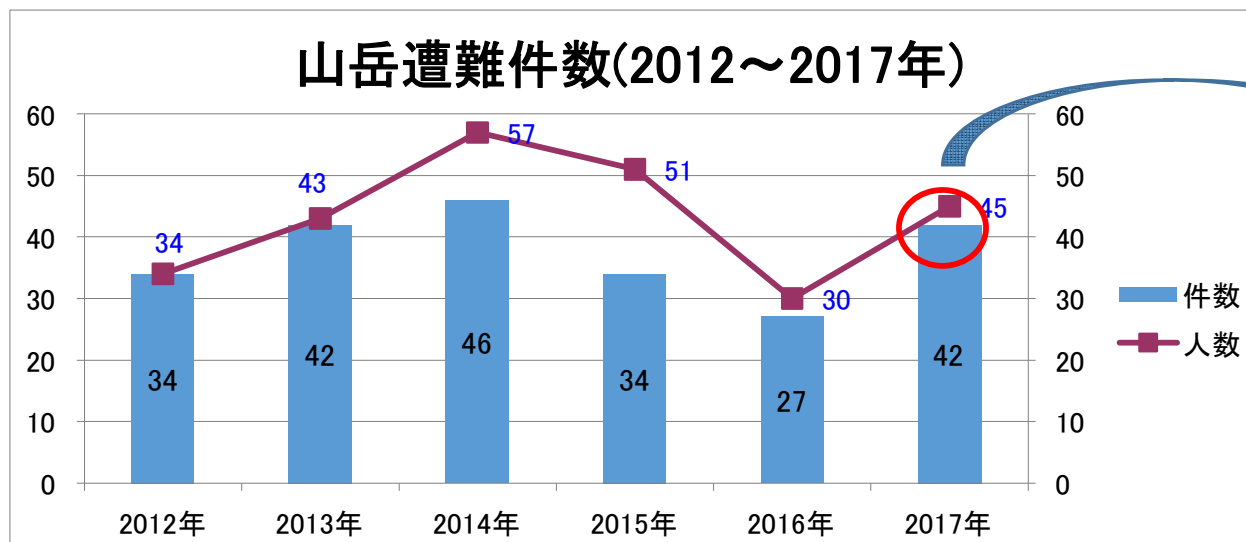
# 評価

## ■キャンペーン実施回数、チラシの配布数(短・中期評価)

年度	キャンペーン回数	リーフレット配布数
2015 (認証)	2回 (春・秋)	4,350枚
2016	3回 (春・夏・秋)	6,500枚
2017	3回 (春・夏・秋)	10,060枚
2018	3回 (春・夏・秋)	—

データ提供：埼玉県消防・防災課

## ■山岳遭難件数の減少(長期評価)



件数が増加

地道な啓発活動が必要

出典：秩父警察署

# 取り組み2

## ■登山道の環境整備

遭難件数の多かった「秩父御岳山(2014年4件)」について、案内標識を設置



御岳山：案内標識を設置



両神山：案内標識を設置

秩父警察署データ：  
2015年～2017年 山岳遭難事故が多い上位5山

	2015年	2016年	2017年	合計
両神山	11	3	13	27
武甲山	3	3	2	8
三峰山	5	0	2	7
雲取山	1	1	4	6
雁坂峠	1	0	4	5

# 評価

## ■案内板等の設置数(短・中期評価)

図①

年度	秩父御岳山	両神山
2014	2箇所	—
2015	10箇所	—
2016	—	危険ポイントロープ設置(2箇所) 標識交換(4箇所) はしご整備(1箇所)
2017	強石コース整備工事(2017~2018) ・総合案内板2箇所設置 ・コース整備工事(1式)	くさり修繕(1箇所) 案内板設置(1箇所)・交換(11箇所) 遭難危険ポイントの草刈り(適宜)

## ■対象とした山での遭難件数の減少(長期評価)

秩父御岳山

年度	山岳遭難事故件数
2014	4
2015	0
2016	0
2017	2

両神山

年度	山岳遭難事故件数
2015	11
2016	3
2017	13

データ提供：秩父警察署



# 取り組み3

## ■安全講習会の実施

農林業従事者の会合等で、農林機具の安全使用に関する講習(ワンポイントアドバイス)を実施する。  
また、秩父市内で講習会を実施する。



市内講習会(草刈り機)  
会場:大田工業団地内



チェーンソー取扱講座  
(寺尾地内森林組合)

# 評価

## ■安全な使用方法の知識の向上・守っている人の割合(短・中期評価)

草刈機講習会アンケート		36人中 回答者30人	チェーンソー取扱講座アンケート		20人中 回答者17人
項目	2017年		項目	2017年	
講習会は必要だと思うか	100%		今回の講座は参考になった	100%	
講習会の内容を実践しようと思うか	100%		チェーンソーの教育を受けたことがない	63%	
草刈機使用中にケガやヒヤリとしたことはあるか	37.9%		役に立つと思った部分はどこか	メンテナンス	41%
				取扱	29%
				安全の確保	18%

データ提供：秩父市

## ■農林機具による事故の減少(長期評価)

年度	受傷者数	件数が多いもの
2013	8	—
2014	6	—
2015	10	4(管理機等の挟まれ)
2016	10	各2(管理機等、チェーンソー)

データ提供：救急搬送データ (秩父消防本部)

年度	林業受傷者
2013	3
2014	3
2015	4
2016	0

データ提供：労働災害データ(秩父労働基準監督署)

# 取り組み4

## ■チラシの配布

初心者が機具を購入しやすいホームセンター等で安全使用を呼びかけるチラシを配布する。

### チラシ設置箇所・配布数(短・中期評価)

年度	設置数 (市内ホームセンター)	配布数
2015	4店	300枚
2016	4店	400枚
2017	4店	100枚
2018	4店	200枚

草刈機使用啓発チラシ  
ホームセンターで配布



チェーンソー取扱講座のご案内

チェーンソーは誰でも購入でき、使い方が簡単で人気のある工具です。一方、取り扱いが難しく不注意による事故が多発しています。個人での使用は危険なため、講習を受けることをおすすめします。

チェーンソーの安全な使い方や注意事項を学ぶための講習を開催しています。是非ご参加ください。

【チェーンソー取扱講習開催地】

① 市：早稲刈りセンター 5月15日(土) 9:00～

② 市：緑区緑地緑地緑地緑地センター

【申込受付期間】5月10～11日

※詳細は講習場までお問い合わせください。

市庁舎2階201号室(緑地緑地緑地) 02-26-22111

【申込先】 緑地緑地緑地緑地緑地 02-26-22111



参加費無料！どなたでも参加できます！



チェーンソー取扱講座開催チラシ  
ホームセンターで配布(2016・2017)

# 取り組み5

## サイクリングマップの活用

既存のサイクリングマップに、危険箇所を記載してサイクリストに注意を促す



既存のサイクリングマップ

事故マップ

サイクリングマップを  
コンビニエンスストアで配布

年度	実績
2013	サイクリングマップ66,000部 印刷
2014	事故マップをロードレース参加者へ配布
2015	①配布場所を8箇所増設(道の駅ほか) ②大型車の運転手に注意喚起:追い抜きの際の負圧で自転車等が転倒する危険性について
2018	配布場所を21箇所増設(市内コンビニエンスストア)

# 評価

## ■サイクリングマップ配布箇所・枚数(短・中期評価)

年度	配布箇所数
2014	2(観光課・観光案内所)
2015	10(道の駅4箇所＋秩父郡内レンタサイクル4箇所)
2016	10
2017	10
2018	31(市内コンビニエンスストア21箇所)

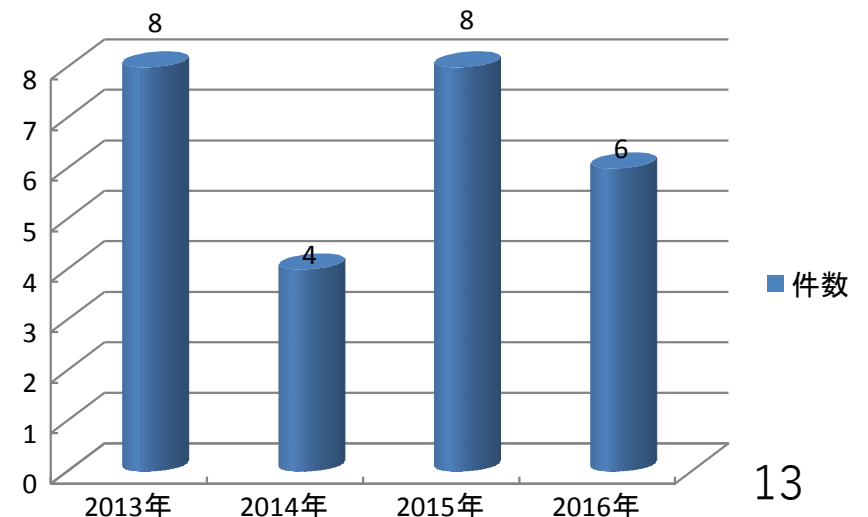
データ提供：秩父市

## ■サイクリング受傷者の減少(長期評価)

年度	サイクリングによる受傷者
2013	8
2014	4
2015	8
2016	6

データ提供：救急搬送データ (秩父消防本部)

### サイクリング受傷件数



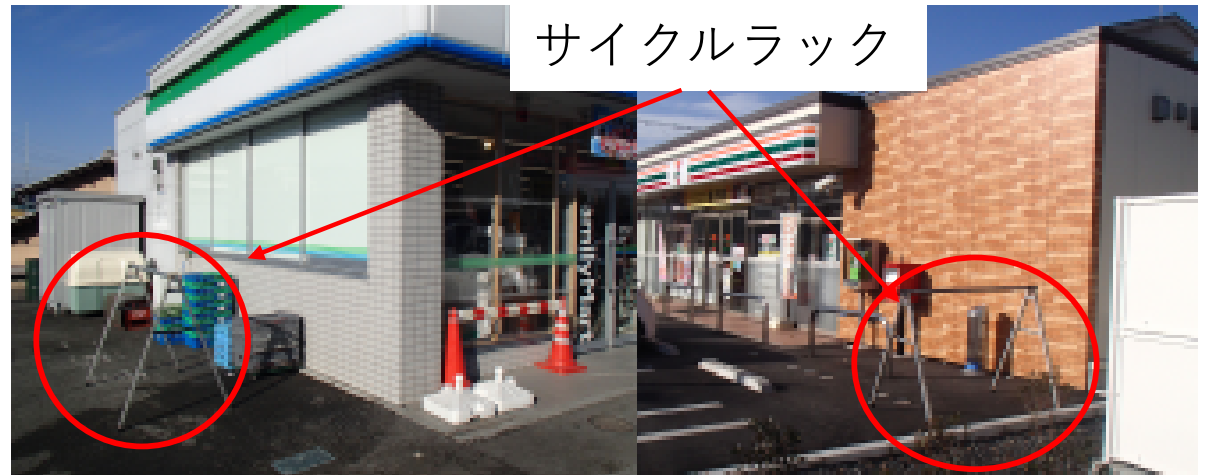
# 取り組み6

## ■安全ポイントの周知

空気入れ、パンク修理セットなどを設置している安全ポイントを増設する。また、利用者が少ないことから周知する。



安全ポイント (レンタサイクル)

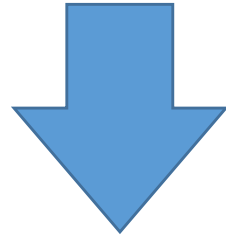


コンビニを安全ポイントとして活用

## ■安全確認ポイントの設置数(短・中期評価)

年度	設置数
2013	4箇所(市内道の駅)
2014	5箇所(レンタサイクル)
2015	5箇所(のぼり旗を設置し周知を図る)
2018	26箇所(市内コンビニエンスストア21箇所を追加)

今日からできるセーフコミュニティ



サイクリング（自転車乗車）時の

①ヘルメットの着用

②走行前自転車点検（タイヤ空気やブレーキ状況）の実施

**ぜひ、お願いします**



ご清聴ありがとうございました！